

アフター通信

2024年5月15日 NO. 88
特定非営利活動法人
アフタースクール運営会
文責 理事長 矢野 潤

桜の季節も終わり、夏が徐々に近づいてきました。本会の5台のエアコンのクリーニングも業者にお願ひし、さらに快適に過ごせるようにと準備をしています。

さて、札幌市の「ヨサコイまつり」が6月に開催されます。利用者の方々も何名か、「動・夢・舞(どんまい)」というチームで出場すると聞いています。今年で24回目の出場とのことで、練習も終盤を迎えて、仕上げとなっているようです。

当日のパフォーマンスに期待しています。

動・夢・舞 演舞スケジュール

6月9日(日)

13:29 大通公園8丁目会場

15:00 道庁赤れんが会場

多くの方々の支えがあって!!

アフタースクール運営会の各事業所は、本会の職員に加えて、地域の多くの方々の協力をいただいて、運営されています。ご紹介いたします。

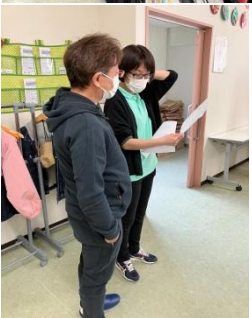


①**作業療法士(落合先生)** 生活介護事業所くれーの利用者の健康維持のために月に1度来ていただいています。「健康体操」ということで、身体全般のケアについて、職員に指導してもらっています。指導していただいたことを日ごろの活動の中で生かしています。

②**音楽療法士(斎藤先生)** 児童デイプレイズホームでは、月に1回来ていただいて音楽遊びを中心に子どもたちと活動しています。先月は、ハンドベルの演奏の指導をしていただき、時には体も動かし、音楽を通して、楽しいひと時を過ごしています。



③**嘱託医師(柳田医師)** 年2回、生活介護事業所くれーの利用者の方々健康維持のために来ていただいています。4月にも来ていただき、体重増加への対応、コロナ、インフルエンザへの対応等について助言していただきました。また、季節の変わりめで、アレルギー症状が出やすいので、気を付けて生活するようとの話もありました。



アフターの職員も色々な対応を

先日、児童デイプレイズホームの送迎車が錆びていることがわかり、生活介護の送迎を担当している**五十嵐**が、錆びをグラインダーで落とし、塗装してくれました。

また、除雪機の整備も毎年、やってくれています。

最近、生活介護くれーの食洗器が13年経過して、と

うとう故障しました。機器の取り換えを居宅介護の**伏見**が購入から設置まで、すべてやってくれました。また、毎回、本会のパソコンの設定、メンテナンスも対応してくれています。



☆アフタースクールは、いろいろな方から、助けられています。紙上からですがお礼申し上げます。